

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
330015	XZY2330015	2	後期	国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	1年
				情報文化学部情報文化学科	専門	選択必修	2年
				情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
アメリカ文化論	高橋 康浩			情報文化学部情報システム学科(25年度)	×	×	×
情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×				
授業目的							
アメリカ合衆国の現代史を英語文献を通じて、政治、経済、文化等の様々な観点から学ぶ。英語の資料を多読することによって国際問題に関する の教養と異文化理解の精神を育成していく。							
各回毎の授業内容							
第 1 回 【授】授業のやり方の説明 【前・後】この授業に入る前に大学図書館にて、アメリカに関わる本を一冊選び読んでおくことと良 い。どの領域に関するものでもよい。 第 2 回 【授】アメリカン・ドリーム 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付 資料の該当箇所を熟読しておくこと。配布資料を英語が多くなるので、辞書をよく弾いて単語力 を高めるように。2 時間程度の学習が望ましい。以下、すべての回にも該当する。 第 3 回 【授】アメリカの宗教と国民性 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付 資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 4 回 【授】先住民と西部開拓 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付 資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 5 回 【授】移民の歴史 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付 資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 6 回 【授】黒人と奴隷制 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付 資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 7 回 【授】都市と経済 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付 資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 8 回 【授】ハイブローとロウブロー 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付 資料の該当箇所を熟読しておくこと。				第 9 回 【授】冷戦と対抗文化 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配 付資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 1 0 回 【授】アメリカ人の自然観 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配 付資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 1 1 回 【授】文化の変容 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配 付資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 1 2 回 【授】マルチカルチャリズム 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配 付資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 1 3 回 【授】アメリカ文化と暴力 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配 付資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 1 4 回 【授】身体文化とアメリカ 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配 付資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 1 5 回 【授】アメリカの民主政治 【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配 付資料の該当箇所を熟読しておくこと。 第 1 6 回 【授】試験			
成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							65
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							15
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							
優れたレポートをポータル等で公表したい。							
教科書参考書							
笹田直人、堀真理子、外岡尚美 編：概説アメリカ文化史（2001 年、ミネルヴァ書房）							
受講に当たっての留意事項							
上記の文献を参考書として、この本のテーマにそって講義をしますが、内容をかなり変更することもあります。アメリカ文化を学ぶにあたって、 わかりやすい概説書としてこの本を読んでみるといいでしょう。							
学習到達目標							
アメリカ文化の学習によって異文化理解を深めていく。ものごとを鵜呑みしないで、自分独自の考え方を身につけるようにする。							
JABEE							

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習